

県立美術館の建て替えについて、県の具体的な方針を求めました!

『福岡県立美術館』(福岡市中央区天神「須崎公園」内)は、1964年に「文化会館」として建設されたものを、1985年に全面改装を行い、運営を開始しました。

今日まで30年が経過しましたが、施設・設備の老朽化や狭隘化等の課題が浮き彫りとなったことから、建て替え等を含め、2007年3月に「県立美術館将来構想検討委員会」が設置され、2008年8月に「報告書」が出されました。しかし、県は建て替えに関して具体的な施策を示すことなく、8年間が過ぎ、昨年、新たに「新県立美術館構想検討委員会」が設置され、11月に中間報告が出されました。

こうした経過を踏まえ、会派は『12月県議会』代表質問を通じ、知事に早急に県の方針を出すように求めるとともに、私は12/14の「文教委員会」において、教育長に「新県立美術館の建て替えについて、具体的なタイムスケジュールを示すよう」求めました。

次代の県立美術館がどうあるべきか、建て替えの場所も含め、計画策定にしっかりと参画して参ります。

2016/12/10「須崎公園」・「県立美術館」視察▶



西鉄『薬院駅』の駅舎耐震改修工事を進めています!



福岡県内では、一日の乗降客が1万人以上の高架駅で、かつ折り返し運転が可能な駅または複数路線が接続する駅を「主要駅」に位置付けており、西鉄『薬院駅』(一日あたりの乗降人員は約3万6千人)、JR『博多駅』(同約22万人)、西鉄『大橋駅』(同約3万4千人)が「主要駅」となっています。

そのため、福岡県は「災害に強いまちづくりのため、震災時に主要駅の広域的な利用者の安全を守り、災害時の避難拠点となる主要なターミナル鉄道駅の耐震化を進める」ため、国・事業者・福岡市と連携し、「主要駅」である西鉄『薬院駅』の駅舎耐震化を進めています。

なお、予算の負担割合は、国1/3、県1/6、市1/6、鉄道事業者1/3となり、西鉄『薬院駅』に対する県費負担分は、15年度は2,800万円、16年当初予算では6,516万円、「12月補正予算」では3,850万円を計上しており、計1億3,166万円となっています。

市民の安全を守り、公共インフラを守るため、これからも駅舎の耐震対策をしっかりと進めて参ります。

「大濠公園」内にある『日本庭園』の改修を進めています!



県営「大濠公園」の南側にある『日本庭園』は、福岡県が「大濠公園」の開設50年を記念して築庭し、1984年に開園したものです。

日本庭園の伝統的な庭園技法による古典美を基調としつつ、近代性を盛り込んで作庭された築山林泉式の形態を持つ廻遊式庭園です。しかしながら、築30年が過ぎ、正門、案内板の腐食が進んだため、現在、改修工事を進めています。広く市民の皆様が親しまれる『日本庭園』づくりを進めて参ります。

『県政報告会』(新春の集い)を開催致します!

今年も、下記のとおり「福岡県議会議員 原中まさし『県政報告会』(新春の集い)」を開催致します。是非とも、お誘いかけの上、ご参加頂きますようお願い致します。

開催月日 **2017年2月22日(水)** 18:00~受付 18:30~開会

開催場所 **「天神スカイホール」**(旧「福岡国際ホール」)

(福岡市中央区天神1-4-1 西日本新聞会館16F 電話:092-712-8855)

参加費 **お一人様 5,000円**(この催しは「政治資金規正法8条の2」で規定する「政治資金パーティー」です)

『12月県議会』一般質問に登壇しました!



▲2016/12/9
『12月県議会』一般質問

心から新年のお慶びを申し上げます

2017年の幕開けにあたり、貴方には健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。皆様の信託に応えるためにも、なお一層、県議会活動に励んで参ります。

本年も引き続きのご指導、よろしくお願い申し上げます。

2017年新春 福岡県議会議員 原中 まさし



▲2016/10/25~11/4 「決算特別委員会」

原中まさし

福岡県議会
議員(中央区)

県議会報告

第67号
2017年1月

県政
発展!

新春号

民進党・県政クラブ県議団

〒810-0044
福岡市中央区六本松3-11-33エーステートビル102
TEL092-406-9390 FAX092-406-9391
E-mail: info@haranaka.jp
URL: http://haranaka.jp

昨年は、2月、6月、9月、12月、全ての定例県議会において一般質問に登壇しました。また、「予算特別委員会」、「決算特別委員会」では委員として質問に立ちました。更に、所属の常任委員会、特別委員会でも積極的に質問を行うなど、県議会活動を務めています。いずれの質問も、市民・県民の生活向上、安心・安全な街づくり、次代を担う子どもたちの教育力向上などです。今後とも県政発展に尽くして参ります。